

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 21 年 2 月 20 日 13 時 55 分～15 時 00 分)

注意事項

- 1. 試験問題の数は 50 問で解答時間は正味 1 時間 5 分である。
- 2. 解答方法は次のとおりである。

各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例 1)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 2)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

101 保健師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

- 1. 医療法
- 2. 学校教育法
- 3. 地域保健法
- 4. 保健師助産師看護師法

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④
			↓	
101	①	②	③	●

答案用紙②の場合、

101	101
①	①
②	②
③	③
④	●

(例2)

102 保健師助産師看護師法で規定されている看護師の業務はどれか。2つ選べ。

1. 調剤
2. 診療の補助
3. 診断書の交付
4. 療養上の世話
5. エックス線撮影

正解は「2」と「4」であるから答案用紙の②と④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、					答案用紙②の場合、						
102	①	②	③	④	⑤	102	①	②	③	④	⑤
			↓								
102	①	●	③	●	⑤		①	●	③	●	⑤
								→			

- 1 保健師の行う地域診断で適切なのはどれか。
 1. 実践活動とは別の活動として行う。
 2. 地区踏査による情報は優先度が低い。
 3. 人口 5,000 人以下の場合には行わない。
 4. 地域の状況に合った活動の方法を見出すことができる。

- 2 我が国の政府開発援助 (ODA) で二国間協力を担当しているのはどれか。
 1. 国際協力機構 (JICA)
 2. 世界保健機関 (WHO)
 3. 国境なき医師団 (MSF)
 4. 国連児童基金 (UNICEF)

- 3 病気対処行動はどれか。
 1. 健康のため毎朝乾布摩擦をする。
 2. 腰痛のため整形外科を受診する。
 3. 肥満予防のため毎日 30 分散歩する。
 4. 早期発見のためがん検診を毎年受ける。

- 4 50 歳代の夫婦を対象に退職後の生活設計のための教室を実施することとなった。

教室の内容で優先度が高いのはどれか。

 1. 転倒防止の知識
 2. 車椅子の扱い方
 3. う歯予防の食事習慣
 4. ライフスタイルの変化と対応

5 保健師が新生児訪問の予約のため自宅に電話したところ、母親から「順調ですから訪問は必要ありません」と断られた。

対応で最も適切なのはどれか。

1. 「家庭訪問は法律に定められています」
2. 「乳児健康診査を受診してください」
3. 「順調な様子を聞かせてください」
4. 「ご主人に連絡を取ります」

6 1歳6か月児の標準的な発達はどれか。

1. 二語文を話す。
2. 三輪車をこぐ。
3. ボタンをかける。
4. スプーンを持って食べようとする。

7 B型肝炎感染防止事業のうち公費負担で行うのはどれか。

1. 妊婦へのB型肝炎ワクチンの投与
2. 妊婦のB型肝炎ウイルス抗原検査
3. 新生児のB型肝炎ウイルス抗原検査
4. 新生児への抗HBs人免疫グロブリンの投与

- 8 健康日本 21 に示されている数値目標で正しいのはどれか。
1. 自殺者を年間 3 万人以下にする。
 2. 未成年者の喫煙率を 7 % 以下にする。
 3. 成人の肥満者(BMI \geq 25.0)を全男性の 25 % 以下にする。
 4. 睡眠による休養を十分に取れていない人を 21 % 以下にする。
- 9 特定高齢者を対象とした地域支援事業の目的でないのはどれか。
1. うつ予防
 2. 肥満予防
 3. 運動器の機能向上
 4. 嚥下の機能低下予防
- 10 保健師が行う精神障害者の就労支援で適切なのはどれか。
1. 職場内の人間関係を調整する。
 2. 職親など関係者との連携を図る。
 3. 就労先は家族と主治医とで選定する。
 4. 就労継続のために医師に診断書の作成を依頼する。
- 11 18 歳の男子。知的障害があり、特別支援学校(養護学校)に在学中。両親から「卒業後、障害者が働いているパン工房に就職が内定した。将来、本人が自立した生活を送るために今後利用できるサービスはあるか」と保健師に相談があった。
- 情報提供するサービスで適切なのはどれか。
1. 行動援護
 2. 自立訓練
 3. ホームヘルプ(居宅介護)
 4. グループホーム(共同生活援助)

12 地区踏査による情報収集の特徴はどれか。

1. 物理的環境を把握できる。
2. 住民の意識を把握できる。
3. 1回で十分な情報が得られる。
4. 健康指標の情報を入手できる。

13 市の保健師は担当地区の BCG 接種率が他の地区に比べて低率なため意識調査を行うこととした。

地区における調査対象で適切なのはどれか。

1. 児童委員
2. 結核患者の家族
3. 生後 6 か月未満の児を持つ親
4. 小児科を標榜する医療機関の医師

14 市の子育て支援事業の進行管理はどれか。

1. 市民の育児ニーズの調査
2. 事業の予算執行状況の把握
3. 児童虐待死亡事例の市長への報告
4. 一時預かりサービスの目標施設数設定

15 健康増進計画の中間評価で、子どもの喫煙防止に関する課題の検討を行うこととした。

参画する組織団体で最も適しているのはどれか。

1. 教育委員会
2. 民生委員会
3. 母子愛育会
4. 社会福祉協議会

16 子育て支援のために、母子保健担当の保健師と児童福祉担当者との連絡会議を立ち上げることにした。

初期の会議で最も適切なのはどれか。

1. 事例検討を行う。
2. 司会進行は毎回保健師が行う。
3. 各担当の活動状況を共有する。
4. 予算化されていない事業は検討しない。

17 最近、住民ボランティアが閉じこもり予防を目的とした「高齢者の生きがいサロン」を立ち上げた。リーダーから参加者が集まらないと保健師に相談があった。

対応で最も適切なのはどれか。

1. ボランティアと一緒に周知方法を検討する。
2. リーダーの方針を他のメンバーに伝えるようにアドバイスする。
3. 「高齢者の生きがいサロン」で実施する内容を考えてリーダーに渡す。
4. 他地区の「高齢者の生きがいサロン」と合同開催にすることを提案する。

18 平成 18 年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査で、小学校におけるいじめの内容の第 1 位はどれか。

1. 仲間はずれ、集団による無視をされる。
2. パソコンや携帯電話等で誹謗中傷や嫌なことをされる。
3. 冷やかしからいじめ、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
4. 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

19 過労死の認定申請の根拠法はどれか。

1. 健康増進法
2. 労働基準法
3. 労働安全衛生法
4. 労働災害補償保険法

20 労働衛生管理における騒音作業の作業管理はどれか。

1. 防音保護具の使用
2. 工場内の騒音の測定
3. 騒音レベルの低い機械への変更
4. 作業員に対する騒音の人体への影響の説明

21 平成7年の阪神・淡路大震災以降に制定されたのはどれか。

1. 災害救助法
2. 災害対策基本法
3. 被災者生活再建支援法
4. 大規模地震対策特別措置法

22 自治体の予算で正しいのはどれか。

1. 予算の提出権は住民に専属する。
2. 予算は議会の議決により成立する。
3. 一定期間における収入の実績である。
4. 予算が年度開始前に成立しない時は補正予算で対応する。

23 平成16年度の65歳以上の医療費で正しいのはどれか。

1. 国民医療費総額の約5割を占める。
2. 1人当たりでは65歳未満の約2倍である。
3. 傷病別分類では「呼吸器系の疾患」が最も多い。
4. 入院と入院外とでは入院外の一般診療医療費が多い。

24 健康日本21で正しいのはどれか。

1. 中間評価は10年ごとに行う。
2. 根拠法令は地域保健法である。
3. 市町村は地方計画策定に努めなければならない。
4. 受動喫煙防止策として公的機関の禁煙化を明記した。

25 地域福祉計画における地域福祉推進の方針でないのはどれか。

1. 住民参加の推進
2. 二次予防の重視
3. 男女共同参画の推進
4. とともに生きる社会づくり

26 分析疫学はどれか。

1. 断面調査で喫煙習慣と飲酒習慣との関係を検討した。
2. 食中毒発生状況について季節変動の関係を検討した。
3. 縦断調査で喫煙習慣と胃癌罹患率との関係を検討した。
4. 脳血管疾患の死亡率について都道府県ごとの差異を検討した。

27 女性 1,000 人を 5 年間追跡調査したところ、50 人が子宮癌になり、そのうち 20 人が死亡した。

子宮癌の累積罹患割合(累積罹患率)で正しいのはどれか。

1. 0.4%
2. 1%
3. 2%
4. 5%

28 市内の中学校10校を無作為に2群に分け、一方の生徒に肥満予防のパンフレット配布に加え肥満予防教育の授業を実施し、他方の生徒に肥満予防のパンフレット配布のみを行った。実施の前後に肥満予防行動について意識調査を行った。

この調査方法はどれか。

1. 介入調査
2. 横断的調査
3. 生態学的調査
4. 症例対照調査

29 成人の腹囲測定結果の精度を高める方法はどれか。

1. BMI と腹囲との相関を検討する。
2. 測定手順書を作り測定方法を標準化する。
3. 高脂血症スクリーニングへの感度を計算する。
4. 腹囲と腹腔内脂肪との関係について文献を収集する。

30 19世紀にジョン・スノウがロンドンのコレラ流行の時に、ブロード・ストリートの水道ポンプの取っ手を外して使用不能にしたのは、コレラの予防対策のどれか。

1. 隔離対策
2. 感染経路対策
3. 特異的感受性対策
4. 非特異的感受性対策

31 疾患と好発群の組合せで正しいのはどれか。

1. 川崎病 ————— 10 歳代の男性
2. 筋萎縮性側索硬化症 ——— 20 歳代の女性
3. 乳 癌 ————— 40 歳代の女性
4. 関節リウマチ ————— 60 歳代の男性

32 平成 18 年度の国民生活基礎調査における全世帯に占める世帯構造の割合で正しいのはどれか。

1. 核家族世帯は約 8 割である。
2. 三世帯世帯は約 3 割である。
3. 共に 65 歳以上の夫婦のみの世帯は約 2 割である。
4. 65 歳以上の単独世帯は約 1 割である。

33 調査内容と調査名の組合せで正しいのはどれか。

1. 有訴者率 ————— 患者調査
2. がん検診受診者数 ————— 国民健康・栄養調査
3. 肥満傾向児の出現率 ————— 学校保健統計調査
4. サルモネラ菌による食中毒患者数 ——— 感染症発生動向調査

34 乳幼児健康診査時の保健指導で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 問診時には行わない。
2. 希望しない場合は対象外とする。
3. 集団指導は他職種を交えず保健師が行う。
4. 集団指導は親同士の交流の場に活用できる。
5. 来所していない家族の健康状態も確認する。

35 養護教諭の職務はどれか。2つ選べ。

1. 給食の検食を行う。
2. 保健室経営計画を作成する。
3. 健康診断の実施計画を立案する。
4. スクールカウンセラーを兼務する。
5. 学校伝染病による出席停止を決定する。

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

A さん。69 歳の女性。75 歳の夫と 2 人暮らし。63 歳から高血圧で服薬治療を受けている。夫は脳梗塞で左片麻痺があり、要介護 3 で、訪問リハビリテーションと通所介護との利用を開始している。市主催の地区健康相談会に来所した A さんは「先週、私は病院を受診したが、医師から血圧は安定していると言われた。しかし、夜眠れないことも多い。夫の世話で時々息が詰まりそう」と保健師に訴えた。

36 A さんへの支援を検討するための情報で優先度が高いのはどれか。

1. 趣味
2. 血圧値
3. 健康診査受診歴
4. 1 日の生活リズム

37 A さんは「今は家事と夫の世話で忙しく、私だけが大変な気がする。夫は通所介護でお友達ができて楽しそう」と話した。

対応で適切なのはどれか。

1. 夫の通所介護に同行するよう勧める。
2. 自由な時間を作れるよう一緒に考える。
3. A さんも介護認定を受けるよう勧める。
4. A さんだけが大変なわけではないと話す。

38 6か月後の地区健康相談会に再度来所したAさんは「体も気持ちもずいぶん楽になりました。私に頼りきりだった夫は、自分ができることはやろうと努力しているようです」と話した。保健師は介護者支援事業として実施している介護者の会にAさんの協力が得られないかと考えた。

協力を求める内容で適切なのはどれか。

1. 介護体験の紹介
2. 介護者の会の役員への就任
3. 新たな介護者の会の立ち上げ
4. 会員宅への訪問による相談支援

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

1 市 5 町総人口約 12 万人を管轄する保健所。管轄地域はすべて、大規模地震の防災対策強化地域に指定されている。保健所として管内の災害時要援護者支援マニュアル作成に取り組み、訪問看護ステーションに対応状況を確認したところ、災害に関する対策が不十分であることがわかった。

39 訪問看護ステーションの利用者から災害時要援護者を選定するための情報で、疾患名の次に優先度が高いのはどれか。

1. 避難所までの距離
2. 主治医への受診頻度
3. 医療機器の使用の有無
4. 訪問看護ステーションの利用期間

40 保健師は、一般の避難所では対応できない災害時要援護者の避難先の確保に関する検討会を企画した。

検討会の構成メンバーで優先度が高いのはどれか。

1. 県の危機管理担当者
2. 市町村の介護保険担当者
3. 社会福祉協議会事務局長
4. 介護老人保健施設の管理者

41 災害時要援護者支援マニュアルが完成し、避難先として要援護者向けの福祉避難所が明記された。福祉避難所の役割の周知を行うこととなった。

災害時要援護者への周知方法で最も効果的なのはどれか。

1. 説明会の開催
2. 保健所ホームページへの掲載
3. 支援している専門職からの説明
4. 市町村窓口へのパンフレットの配置

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

人口 5 万人の市。小学校 7 校、中学校 4 校および高等学校 2 校がある。市保健センターの保健師は、市健康増進計画の評価のために、中学校区のこれまでの喫煙率のデータを分析した。校区別の喫煙経験率の表を示す。

	2000 年(平成 12 年)			2005 年(平成 17 年)		
	男子生徒の喫煙経験率(%)		40 歳代男性の喫煙率(%)	男子生徒の喫煙経験率(%)		40 歳代男性の喫煙率(%)
	中学 3 年	高校 3 年		中学 3 年	高校 3 年	
A 校区	15.0	36.9	59.7	14.9	35.5	58.9
B 校区	10.0	30.5	57.8	7.3	21.7	50.0
C 校区	7.4	21.5	42.5	5.5	10.8	38.6
D 校区	18.2	38.0	60.1	15.0	31.8	51.6

中学生は学校を通じた調査、高校生および 40 歳代男性は住民基本台帳より抽出調査(市健康増進計画に伴う調査結果より)

42 喫煙防止対策の優先度が最も高いのはどれか。

1. A 校区
2. B 校区
3. C 校区
4. D 校区

43 担当保健師は喫煙防止教育を重点課題として位置付けて、市の小中学校の養護教諭が全員参加する市養護教諭連絡会とともに活動することとなった。

最初に取り組むのはどれか。

1. 喫煙防止教育の教材を集める。
2. 各学校で実施している喫煙防止教育について情報交換する。
3. 思春期の喫煙防止教育で先進的な活動を行っている他市の活動を調べる。
4. 市健康増進計画における児童・生徒を対象とした健康づくり活動を見直す。

44 養護教諭連絡会との協議の結果、保健師が協力して1つの小学校で喫煙防止教育を展開することとなった。この学校の養護教諭は保健主事である。

養護教諭の活動で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 保健師に授業案の作成を任せる。
2. 保健委員の児童たちと何ができるか話し合う。
3. 1年生に発がん性物質の害についての授業を行う。
4. たばこに関するアンケートを児童に記名式で行う。
5. 学校保健委員会と保健師とで学校保健計画を見直す。

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

3年前に次世代育成支援行動計画を策定し、昨年、行動計画について市のホームページや全戸配布の広報紙に掲載した。今年度、計画に示されている親の生活と育児との両立を図ることを目的とした乳幼児健康支援一時預かり事業(いわゆる「病(後)児保育」)の評価を行い、課題に対する対策を検討することとなった。

45 事業の評価のために質問紙調査を計画した。

対象で優先度が高いのはどれか。

1. 保育所通所児の親
2. 教育委員会の職員
3. 児童館利用児の親
4. 児童養護施設の職員

46 利用者数は伸びておらず、住民からは「病(後)児保育の内容がよくわからず利用しにくい」との意見が出ている。

病(後)児保育の利用者数をさらに増やすために最も効果が期待できる周知方法はどれか。

1. 保健所にリーフレットを置く。
2. 利用者が口コミで内容を伝える。
3. 乳児健康診査で情報提供をする。
4. 子育て支援センターで説明会を行う。

47 周知後、病(後)児保育の利用件数は増加した。来年度の事業継続に向け評価を行うこととなった。

評価項目で最も適切なのはどれか。

1. 年齢別利用児数
2. 利用者の満足度
3. 乳幼児の医療費
4. 保育所通所児の出席率

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

管轄人口 30 万人の保健所。感染症サーベイランス事業では、毎月、管内の定点医療機関から性感染症の患者数の報告がある。今年度の定点当たり性器クラミジア感染症の報告数が前年度を上回っている。保健所では毎週月曜日にエイズ・性感染症の相談・検査を実施しており、10 歳代、20 歳代の来所者数が増加している。

48 感染症サーベイランスの結果を踏まえ、保健所がまず行うのはどれか。

1. 管外の性感染症の患者発生動向を分析する。
2. 一般住民対象の性感染症予防講演会を開催する。
3. 医療機関を受診した感染者本人に対して詳しい調査をする。
4. 性感染症の発生情報を市町村、医療機関および教育委員会に提供する。

49 15～25 歳の住民 1,000 人に性行動に関する意識調査を実施することとした。調査対象で最も適切なのはどれか。

1. 保健所ホームページの Web 調査にアクセスした者
2. 住民基本台帳から年齢階層毎に無作為抽出された者
3. 保健所のエイズ・性感染症相談・検査の受診者から抽出された者
4. 1つの高等学校の在校生および卒業生の学籍簿から無作為抽出された者

50 意識調査の結果、調査対象者に性感染症の相談・検査に関する情報を知りたいと思っている者が多く、保健所のエイズ・性感染症の相談・検査を周知するためのリーフレットを作成することとした。

掲載する内容で適切なのはどれか。

1. 住所地以外の保健所でも検査を受けることができる。
2. 特定の相手と性交渉を行っている者は受ける必要がない。
3. 感染を心配する出来事があったら HIV 検査は1週間以内に受ける。
4. 不特定多数の相手と性交渉を行っている者は受けることができない。